

Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業

平成28年9月

防衛省Xバンド衛星通信整備事業推進グループ

目次

1 事業全般について

1-1 防衛省の衛星通信体系におけるXバンド衛星通信

2 1号機及び2号機について

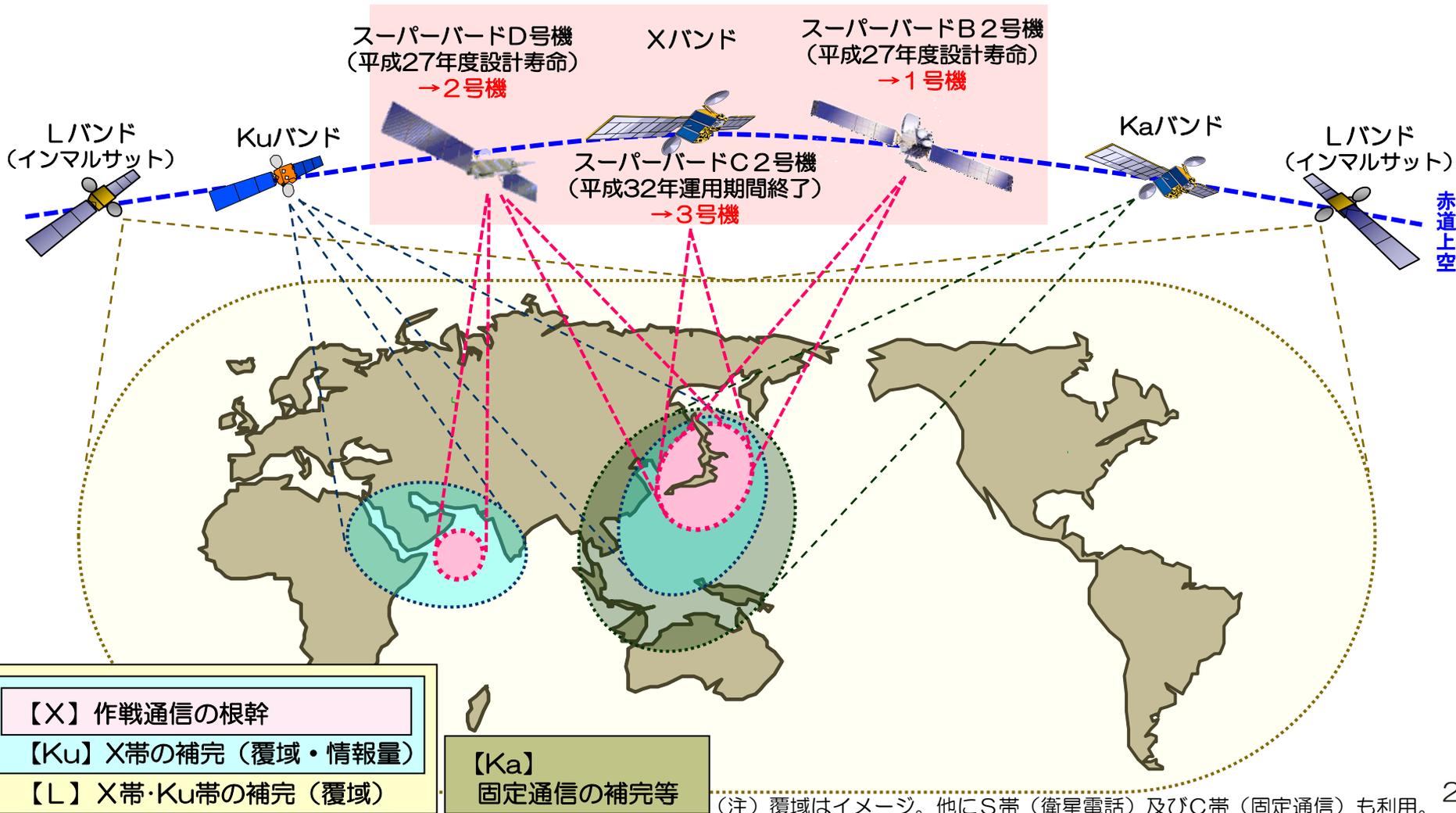
2-2 事業の構成（1号機・2号機）

2-4 事業の業務分担（1号機・2号機）

2-3 事業の進捗状況（1号機・2号機）

1-1 防衛省の衛星通信体系におけるXバンド衛星通信

- 自衛隊の衛星通信は、主としてX、Ku、L、Kaの各周波数帯域（バンド）を使用。
- このうちXバンドは、作戦部隊の指揮統制や作戦情報支援など、部隊行動に関わる重要な通信に使用。
- Xバンド衛星通信網を構成する通信衛星3機のうち2機の設計寿命に伴い、後継衛星2機を整備。
- スーパーバードC2号機後継衛星（3号機）については、29年度概算要求を実施。



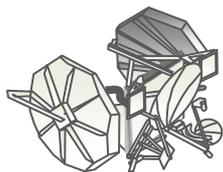
2-1 事業の構成（1号機・2号機）

24年度事業 (PFI事業)

予算額約1,224億円（契約額約1,221億円） [平成24年度～平成42年度]

24年度～27/28年度

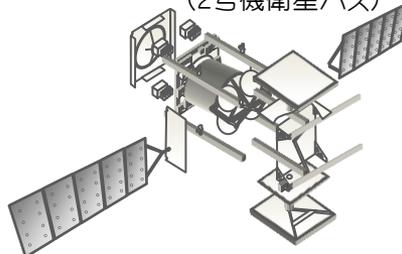
(2号機用中継器等)



中継器等製造



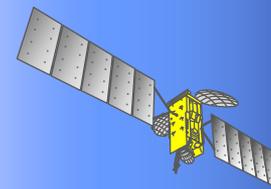
(2号機衛星バス)



衛星本体製造

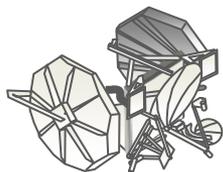


27/28年度～42年度



打上げ・運用等

(1号機用中継器等)

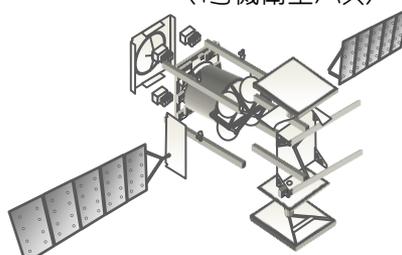


管制器材の一部

23年度～26年度

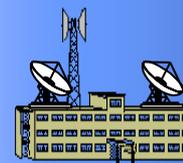
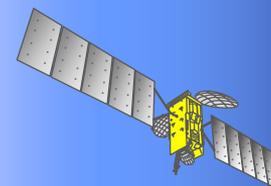


(1号機衛星バス)



地上施設等整備

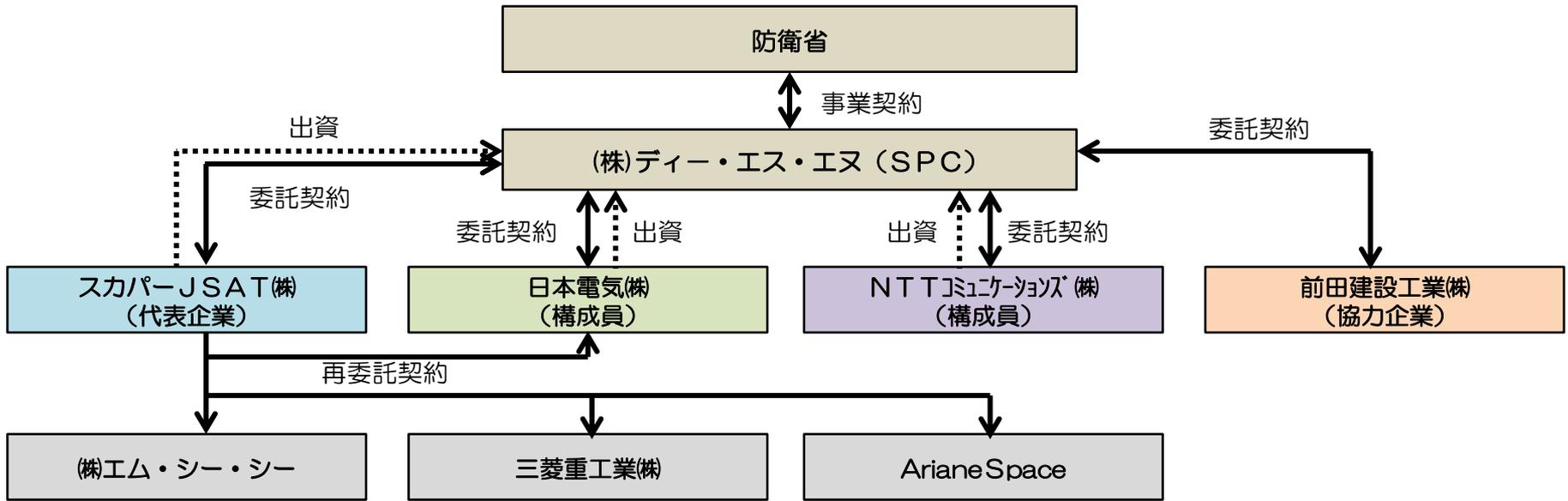
(局舎(飯岡・呉)等)



23年度事業 (海自事業)

中継器等：予算額約140億円（契約額約67億円） [平成23年度～平成26年度]
管制器材：予算額約20億円（契約額約18億円） [平成23年度～平成25年度]

2-2 事業の業務分担（1号機・2号機）



業務区分	下請負	2次下請負：（ ）は非応募企業	業務内容等
衛星調達	スカパーJSAT	日本電気	調達管理
		(三菱重工業/Ariane Space)	衛星製造
			衛星打上（相互バックアップ）
地上施設整備	日本電気		バス管制・中継器等管制設備器材、統衛通信NMSの整備
	前田建設工業		局舎の整備
衛星運用	スカパーJSAT	(エム・シー・シー)	運用管理、バス管制
			中継器等管制
施設維持管理	スカパーJSAT		バス管制設備器材の維持管理
	NTTコミュニケーションズ		中継器等管制設備器材、統衛通信NMSの維持管理
	前田建設工業		局舎の維持管理
全般管理	スカパーJSAT	(エム・シー・シー)	統括マネジメント、庶務、保険付保支援、技術支援
			周波数調整支援

2-3 事業の進捗状況（1号機・2号機）

24年度事業
(PFI事業)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
衛星	1号機 (B2号機後継)	中継器	設計、製造、試験					衛星の輸送中事故により打上げ延期 ▼当初の打上げ(平成28年7月予定)		
			衛星本体	設計、製造、試験				打上げ後、約15年間運用		
	2号機 (D号機後継)		中継器・衛星本体	設計、製造、試験				▼打上げ(平成29年1月予定)		
								平成43年3月まで運用		

